

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習 I		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・スキンケア、メイクアップの応用を学ぶ ・美容部員としての販売技術を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・顔立ちに合わせたメイク、お客様の要望に合わせたメイクなどの応用技術を習得する ・美容部員としての説明能力の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から積極的に応対研究を行う ・確認テスト、期末試験に向けて事前準備を行う 				
回	テーマ	内容		
1~8	スキンケア応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・春の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・美容部員としての印象管理 		
9~15	フォーマルメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・トータルメイク実技 		
16~19	スキンケア応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・美容部員としての印象管理 		
20~23	ラグゼビューティーヘアメイクフォトコンテスト対策	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 ・仮撮影 		
24~27	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末実技試験確認テスト(フォーマルメイク/スキンケア販売応対ロールプレイング) 		
28~30	ラグゼビューティーヘアメイクフォトコンテスト出品作品写真撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 ・写真撮影 		
31~34	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク実習(メイクサロン)応対練習 		
35~41	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・5分間タッチアップ 		
42~46	サロンワーク実習準備	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワーク実習(メイクサロン)応対練習 		
47~55	ベースメイク応対練習	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の季節と肌・肌質の見極め・肌悩みの原因 ・5分間タッチアップ 		
56~58	モノトーンメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・トータルメイク実技(確認テスト対策) 		
59~60	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末実技試験確認テスト(ベースメイク販売ロールプレイング) 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール等)については使用時乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習 I		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルに関する専門的知識と技術、ペディキュア技術を含めた総合的知識、サロンワークで通用するネイル技術を学ぶ ・ネイルアート作品制作 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイリスト技能検定試験1級合格又は合格レベルの知識と技術習得 ・フットケア理論検定試験合格又は合格レベルの知識習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等16年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練 検定実技試験に向けた自主練習				
回	テーマ	内容		
1~5	ネイル実技	・ケアカラー実技		
6~7	全日本理美容学校対抗ネイル選手権 学内予選	・コンテスト内容でのケアカラー実技		
8~9	サロンワーク	・サロンワークアートサンプル制作		
10~12	サロンワーク	・サロンワーク技術練習		
13~19	学内(学外)コンテスト対策	・学内(学外)コンテスト内容での実技		
20~23	フットケア	<ul style="list-style-type: none"> ・フットケア理論と実技 ・理論確認テスト 		
24~25	学内コンテスト対策	・学内コンテスト内容での実技		
26~28	確認テスト	・前期学内コンテスト内容での実技テスト		
29~44	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・検定試験内容での実技 ・実技確認テスト 		
45~48	ネイルアート	・テーマに基づいたアート作品制作		
49~50	サロンワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワークのアートサンプル制作 ・サロンアートの練習 		
51~54	サロンワーク	・サロンワーク技術練習		
55~58	学内コンテスト対策	・学内コンテスト内容での実技		

回	テ ー マ	内 容		
59~ 60	確認テスト	・ 後期学内コンテスト内容での実技テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ JNAテクニカルシステムベーシック		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	・ ネイル材料については火気厳禁・皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥等注意・キューティクルニッパーの取り扱い注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習Ⅱ		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	星川, 岸本佳
授業の概要				
<p>前期: フォトンテスト出品作品を制作することで作品作りのプロセスを理解する 撮影用のメイクなどの応用メイクを習得することで様々な場面で対応できるようになることはもちろん 改めて基本のスキル向上を養う 後期: 撮影用ヘアメイクを学ぶ</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>前期: フォトコンテストでの入賞を目指し、撮影用等のメイクを習得 後期: コンテスト撮影等、ヘアメイクの応用を習得</p>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		<p>星川智史: ヘアメイク歴20年以上 ヘアメイクとしてスタジオや外資系化粧品ブランドに勤務後独立 経験を生かした実務に沿った教育を行う 岸本佳子: T&Gグループ専属ヘアメイクを経て独立し、高松を拠点にヘアメイクとして10年以上勤務 アルテスパーザメイクチーフ、婚礼業、広告撮影、法人や個人のメイクセミナーの経験を生かし実務に沿った教育を行う</p>		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1	シラバスの説明 動機付け 作品撮影の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバスの説明 動機付け ・作品撮影の基礎 		
2~ 13	ICAMメイクアップフォトコンペティション	<ul style="list-style-type: none"> ・ラフ案チェックと実習 ・ヘアメイクと撮影 		
14~ 24	ケサランパサランフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ラフ案チェックと実習 ・ヘアメイクと撮影 		
25~ 30	ラグゼビューティヘアメイクフォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ラフ案チェックと実習 		
31	特殊メイク授業準備	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊メイクデッサン作成 		
32~ 33	テーマに沿った作品制作①	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 		
34~ 36	撮影①	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 ・撮影 		
37~ 39	テーマに沿った作品制作②	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 		
40~ 41	撮影②	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 ・撮影 		
42~ 47	修了制作	<ul style="list-style-type: none"> ・デッサン作成 ・作品制作 		
48~ 52	後期穴吹コンテスト対策	<ul style="list-style-type: none"> ・デッサン作成 ・モノトーンメイク実習 		

回	テ ー マ	内 容		
53~ 58	修了制作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品制作 ・ 撮影 		
59~ 60	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ モノトーンメイク確認テスト 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	後期：実習実技評 価は、期末試験(穴 吹コンテスト第2課 題)を評価対象とす る 皮膚に直接触れる

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習Ⅱ		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	川添 たかえ
授業の概要				
・スカルプチュアネイルに関する知識と技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・ネイリスト技能検定試験1級合格又は合格レベルの知識と技術習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ネイリストとしてサロンワーク歴26年、ネイル講師歴23年 JNA常任本部認定講師としても活動し、それらの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1～3	アクリルネイルの基礎知識	・イクステンションの種類と用具用材の使用方法和注意点 ・化学重合の仕組み(ボールを取る)		
4～6	スカルプチュア実技	・ネイルフォームの仕込みと正しい装着 ・フリーエッジを作る		
7～9	スカルプチュア実技	・アプリケーション(ハイポイントを作る) ・ピンチングのタイミング		
10～13	チップオーバーレイ	・チップの仕込みと装着の注意点 ・アプリケーションテクニック		
14～25	スカルプチュア実技 チップオーバーレイ実技	・アプリケーション～ファイリングテクニック		
26～29	確認テスト	・トレーニングハンドを使い90分で5本のナチュラルスカルプチュアを完成させる		
30～31	確認テスト	・トレーニングハンドを使い60分で4本のナチュラルスカルプチュアを完成させる		
32～35	検定試験対策	・検定要項の説明と合格ポイント ・1級試験内容での実技		
36～39	検定試験対策	・1級試験内容での実技 ・タイムトライ		
40～43	確認テスト	・120分でスカルプチュア5本、チップオーバーレイ2本を完成させる		
44～47	検定試験対策 確認テスト	・1級試験内容での実技と筆記		
48～60	確認テスト	・穴吹コンテスト対策 ・サロンワーク対応作品		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・JNAテクニカルシステムアドバンス		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥かぶれ注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
エステティック実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	上田 陽子
授業の概要				
・エステティックに関するフェイシャルとボディの基礎技術を理解する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル、ボディトリートメントに用いる基本手技の習得 ・定められた時間内に各工程ができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして20年、認定講師として10年の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~3	ボディトリートメント	・膝下、膝下マッサージとスカルプショルダーマッサージ、ルクライニングの有無両用で臨機応変に施術に慣れる		
4~7	フェイシャルトリートメント	・準備、ベッドメイキング、誘導、ドレーピング、ターバン、ポイントメイク落とし		
8~10	ボディトリートメント	・膝下、膝下マッサージとスカルプショルダーマッサージ、ルクライニングの有無両用で臨機応変に施術に慣れる		
11~18	フェイシャルトリートメント	・クレンジング、拭き取り(コットン、タオル)、仕上げ		
19~24	フェイシャルトリートメント	・パック塗布、拭き取り(スポンジ、タオル)、仕上げ		
25~27	フェイシャルトリートメント	・通し練習、クレンジング~パック塗布、各種拭き取り、仕上げ		
28~30	フェイシャルトリートメント	・確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(技術編Ⅰ) ・AJESTHE理論と技術 		確認テスト 課題・レポート 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイクセラピー		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・メイクセラピーの概念を理解する ・関連業界でセカンドライセンスとしてメイクセラピーを活用できる知識と技術を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・メイクセラピー2、3級合格 ・クライアントのなりたい印象、オーダーに伴ったメイクアップが施術できる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・メイクセラピー検定に向けて授業の復習を行う				
回	テーマ	内容		
1~5	メイクセラピー検定3級対策	・メイクセラピーの事例・カウンセリング概論・顔と心と化粧の関係・スキンケア概論・メイクアップ概論		
6	確認テスト	・メイクセラピー検定3級確認テスト ・自己採点		
7	メイクセラピー検定3級	・授業内検定試験実施(筆記)		
8~19	メイクセラピー検定2級筆記試験対策	・化粧心理学・メイクセラピー的心理学・カウンセリング概論・印象分析・メイク理論・論述問題対策		
20	前期期末試験	・期末試験対策 ・前期期末試験		
21~35	メイクセラピー検定2級実技試験対策	・オーダーに伴ったメイクアップ実習 ・マナー面の採点ポイント		
36	後期期末試験	・期末試験対策 ・後期期末試験		
37~39	確認テスト	・メイクセラピー検定2級筆記、実技試験確認テスト ・オーダーに伴ったメイクアップ		
40~41	メイクセラピー検定2級	・授業内検定試験実施(筆記、実技)		
42~45	メイクセラピー検定1級対策	・カウンセリング実習 ・練習問題		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・メイクセラピー入門3級対策テキスト ・メイクセラピー検定2級対策 ・配布プリント 		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ジェルネイル実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・ジェルグラデーション、ジェルフレンチカラーリング、ジェルイクステンション技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル技能検定試験中級合格 ・ジェルネイル技能検定試験上級合格又は合格レベルの知識と技術習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等16年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練 検定実技試験に向けた自主練習				
回	テーマ	内容		
1~3	ジェルネイル実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルグラデーション ・ジェルフレンチカラーリング 		
4~6	ジェルネイル実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルイクステンション 		
7~11	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定中級内容での実技と筆記試験対策 		
12~13	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定中級内容での実技テスト ・ジェルネイル検定中級内容での筆記テスト 		
14~15	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験と筆記試験に向けた最終チェック 		
16~17	ジェルクリアスカルプチュア ジェルチップオーバーレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーション ・実技 		
18~20	ジェルチップオーバーレイ(フレンチ・デザイン)	<ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーション ・実技 		
21~26	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定上級内容での実技試験対策 		
27~28	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル検定上級内容での実技テスト 		
29~30	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験に向けた最終チェック 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配付プリント		確認テスト 出席率	80.0% 20.0%	ネイル材料については火気厳禁、保存時密栓、直射日光や高温多湿を避ける。皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等注意。ジェルが皮膚に付着したままにならないよう注意。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パーソナルカラー		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	22回	3単位(44時間)	必須	上杉 康代
授業の概要				
・美容業界で活用できる色彩知識とパーソナルカラーに関連のある総合的な技能及び理論を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・色彩技能パーソナルカラー検定モジュール2合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		商品開発職として通信販売会社に6年勤務 その商品開発職で培った色彩知識を生かし検定合格を目指した教育を行う		
時間外に必要な学修				
・配色カード演習や雑誌等からのコラージュを行う ・授業内容を復習することに加え、日々美容やファッションを中心に色彩に興味を持つ				
回	テーマ	内容		
1	パーソナルカラーアナリストの基礎知識	・色の調整効果、共通心理と個別心理について理解する		
2~3	表色系①②	・マンセル表色系を理解する ・PCCSを理解する		
4	色名	・代表的な慣用色名を知る		
5	色の属性と効果	・色の属性が顔の見え方に与える影響を理解する		
6~8	色が見えるしくみとパーソナルカラー①~③	・光源、物体、目の構造と働き、混色について理解する		
9	色彩調和論	・代表的な3つの色彩調和論を知る		
10	前期期末試験 色覚特性と加齢による色覚の変化	・前期期末試験 ・ユニバーサルカラーを理解する		
11~12	配色法①②	・アナロジー配色とコントラスト配色を理解する ・色相の分割による配色法を理解する		
13~16	フォーシーズン分類①~④	・春、夏、秋、冬の主な属性とイメージを理解する		
17	フォーシーズンのアレンジ	・各シーズンの主なイメージを超えた幅広いコーディネートができるようになる		
18~20	過去問答練①~③	・過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
21	後期期末試験 パーソナルカラー分析診断の進め方	・後期期末試験 ・実際のパーソナルカラー分析診断の進め方を学ぶ		

回	テ ー マ	内 容		
22	モジュール2検定対策	・ 過去問題から正解率の低い問題を中心に再度解く等、本番に備える		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストモジュール2 ・ 新配色カード199a ・ パーソナルカラー配色カード 		期末試験 出席率 授業態度 課題・レポート	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
化粧品学		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	3単位(40時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> 化粧品の成分、製品の種類や働きについて学ぶ 化粧品の歴史、法律などの幅広い知識を身につける 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> 日本化粧品検定1級合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> 日本化粧品検定に向けて授業の復習を行う 				
回	テーマ	内容		
1~8	日本化粧品検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> 化粧品の歴史・化粧品の原料・スキンケア化粧品・ボディ化粧品・ヘアケア製品・ネイルの構造 		
9	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> 前期期末試験確認テスト 		
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験対策 前期期末試験 		
11~18	日本化粧品検定1級対策	<ul style="list-style-type: none"> 香りの成分と働き・オーラルケア・サプリメント・化粧品にまつわるルール 		
19	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> 後期期末試験確認テスト 		
20	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験対策 後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> 日本化粧品検定2級、3級対策テキスト 日本化粧品検定1級対策テキスト 		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロンワーク実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・サロンワークを通じて外部のお客様と接することにより技術だけではなく接客マナーを含めたサロンワーク技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・就職時に即戦力となれるようプロの接客技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等16年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
・サロンワーク実習における技術と対応の練習				
回	テーマ	内容		
1~3	サロンワーク会議 接客マナー	・全体、各サロン別ミーティング ・サロンワーク準備		
4~15	サロンワーク実践	・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
16~17	英会話	・サロンワークにおける英語での対応		
18~20	サロンワーク会議 接客マナー	・全体、各サロン別ミーティング ・サロンワーク準備		
21~28	サロンワーク実践	・全体、各サロン別ミーティング・接客技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
29~30	サロンワーク体験	・1年生のサロンワークを体験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		課題・レポート 出席率 授業態度	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用時乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		ビューティコーディネーター学科/2年	2021/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・職場を知り、仕事を知り、働く人間を理解した上で自らの将来を展望する ・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を習得する 				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~20	職場体験	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・就職の手引き		実習・実技評価	100.0%	